



令和5年度 美瑛町立明德小学校 教育推進の基本構造 (グランドデザイン)

- 教育の今日的な課題, 社会の要請
- 法令に示された教育の目的・目標
- 学習指導要領の趣旨・内容

＜児童の実態＞

- ◎ 明朗 元気 素直 発言力
- 主体性 表現力 向上心

【学校教育目標】

生き生きとたくましく歩む子ども

考える子(知) やさしい子(徳) がんばる子(体)

- 北海道教育のめざす姿
- 上川管内教育のめざす姿
- 美瑛町学校教育推進の重点

＜保護者の願い＞＜地域の願い＞
 元気いっぱい 思いやりがある子
 明るい子 学校が大好きな子

育成を目指す資質・能力

学校教育目標	考える子(知)	やさしい子(徳)	がんばる子(体)	
目指す子ども像	自ら進んで 学習する子ども	思いやりの心もち 何事にも前向きな子ども	健康で明るく 元気のある子ども	
育成する資質・能力	重点 主体的に課題を見だし、仲間と協働しながらよりよい解決を目指して取り組む力			
	知識・技能の習得	各教科等の基礎的・基本的な学習内容の理解	明るい挨拶、場に応じた言葉遣い	健康・安全についての理解と基本的な運動技能の習得
	思考力・判断力・表現力等の育成	自ら課題を見だし、これまでの学びを関連付けて考え、表現する力	自己を見つめ、自分と異なる意見や立場を理解し、他者と協働できる力	課題を見つけ、解決に向けて考え、実行する力
	学びに向かう力・人間性等の涵養	学びを生かし、根気強く探究しようとする意欲と態度	思いやりをもって進んで他者と関わり、よりよい生活を築こうとする態度	進んでめあてに取り組み、自律的に行動できる力

目指す学校像①

- 子どもにとって学ぶ意義を実感し、楽しく学べる学校
- 教職員にとって働きがいのある学校

【中期目標】

「向上心を涵養し、学びの質を高める」

- ◎問題解決能力を育て、自己の課題解決に向けて主体的に取り組むことができる。
- ◎自分の考えを相手に伝えるとともに、自分と異なる意見や立場を理解し、大切にできる。

目指す学校像②

- 保護者・地域にとって信頼でき、協働できる学校

【本年度の重点目標】

一歩先を目指し、自分の成長を実感する児童の育成
 合言葉：「一歩前進・フラスワン」

笑顔あふれる学校づくり

安全・安心して学べる学校づくり

【本年度の経営方針】

「子ども・教職員・保護者・地域住民みんなの笑顔があふれる 元気な学校」を目指して
子ども一人一人を大切に、子どもの成長が見える学校経営の推進

- (1) 教育課程の充実を図る。
- (2) 「子どものため」を中心に据え、職員全体で愛情をもって子どもを育てる。
- (3) 教職員が互いに学び合う。
- (4) 地域社会と連携し、信頼される学校づくりを目指す。

【経営活動の重点的取組】(太字は最重要)

組織マネジメント

- ① チーム明德小としての組織的・機動的な協働体制の確立
- ② 学校のウェルビーイングを高める業務改善
- ③ 保護者・地域、関係機関との連携強化、協働体制の構築
- ④ 学校改善につながり成果実感のもてる学校評価の工夫

カリキュラムマネジメント

- ① 児童の学びを深め、生きる力を育む、知・徳・体の調和のとれた教育課程の編成・実施・評価・改善
- ② 地域資源を効果的に活用した体験的活動の充実教育機器を効果的に活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実
- ③ 特別支援教育における個に応じたカリキュラムマネジメントの構築

【教育活動の重点的取組】(最重要)

- 地域の教育資源を生かした教育課程の編成・実施・評価・改善
- 学びの質を高め、児童が自分の成長を実感できる指導の工夫
- 教育資源、ICTの効果的な活用
- 互いに認め、支え、高め合い、自分の成長を実感できる場の意図的な設定
- 実効性ある道徳的判断力、道徳的信条、道徳的实践意欲と態度を育む道徳教育の充実
- 教科書を活用した「考え・議論する道徳」の更なる工夫と充実
- 地域人材・教育資源等を効果的に活用した体験的な学習の充実
- やる気を引き出し持続させ、体力の増進を目指す指導の工夫
- 一人一人の教育的ニーズに応じた支援の充実
- 全校協働体制による指導の活性化
- 個別の指導計画・支援計画に基づきPDCAサイクルを活用した特別支援教育の充実